

街の住みこち&住みたい街ランキング2025<九州・沖縄版> ランキング発表

大東建託株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 CEO：竹内啓）は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2025<九州・沖縄版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2025<九州・沖縄版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2025<九州・沖縄版>」主なポイント

なかがみぐん ちやたんちよう
住みこちは、1位中頭郡北谷町。2位福岡県福岡市中央区、3位沖縄県中頭郡中城村。
なかがすくそん

順位	昨年	自治体名		偏差値	評点	回答数
1位	2位	沖縄県	中頭郡北谷町	72.5	73.9	131
2位	1位	福岡県	福岡市中央区	70.8	72.7	1,466
3位	4位	沖縄県	中頭郡中城村	68.0	71.0	93
4位	8位	熊本県	上益城郡嘉島町	67.8	70.8	54
5位	13位	沖縄県	島尻郡南風原町	67.0	70.3	203

回答者数 85,049名

※ 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からの程度隔たっているのを示したものです。偏差値が同じで順位が異なる場合、小数点2位以下が異なります。

※ 「住みこちランキング」は、2021～2025年の5年分の回答を累積して集計しています。ただし、各集計対象の自治体人数が2021～2025年の累計人数では規定の50名に満たない場合、2020年の回答も累積しています。また、2020年を追加しても規定に満たない場合は2019年の回答も累積しています。なお、回答者に重複はありません。

- **中頭郡北谷町が昨年2位から順位を上げて1位**
沖縄本島中部に位置し、大規模商業施設やホテルなども多数ある人気の観光地です。広大な米軍基地跡地に開発された「美浜タウンリゾート・アメリカンビレッジ」は、若者をはじめ多くの人々が訪れるエリアです。因子別では「親しみやすさ」「賑わい」因子で1位の高い評価を得ており、昨年2位から順位を上げて1位に輝きました。
- **各県都市部のベッドタウンが続々とトップ5入り**
熊本県熊本市のベッドタウンの上益城郡嘉島町（昨年8位）、沖縄県那覇市のベッドタウンの島尻郡南風原町（昨年13位）など、各県都市部のベッドタウンとして発展している郡部に属する「町」が、昨年より大きく順位を上げて新たにトップ5入りしています。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2025<九州・沖縄版>」主なポイント

住みたい街の1位は6年連続で福岡県福岡市。2位は4年連続で東京23区。3位は沖縄県那覇市。

順位	昨年	自治体名		得票数	得票率
1位	1位	福岡県	福岡市	1,343	6.7%
2位	2位	東京都	東京23区	263	1.3%
3位	4位	沖縄県	那覇市	157	0.8%
4位	3位	熊本県	熊本市	145	0.7%
5位	6位	鹿児島県	鹿児島市	124	0.6%
特にない				10,511	52.3%
今住んでいる街				4,254	21.2%

回答者数 20,110名

※ 「住みたい街ランキング」は、九州・沖縄エリア居住者の2025年の回答を全国の自治体を対象にしてランキングを集計しています。

※ 行政区はまとめて一つの自治体として集計しています。

- **福岡県福岡市が6年連続で1位**
6年連続で、福岡県福岡市が1位に輝きました。2位は4年連続で東京23区、3位は昨年4位から順位を上げた沖縄県那覇市です。4位は熊本県熊本市、5位は鹿児島県鹿児島市という結果になっています。
- **今住んでいる街の肯定派は73.5%**
「住みたい街が特にない」52.3%、「今住んでいる街に住み続けたい」21.2%の合計73.5%で、昨年に引き続き、今住んでいる街を評価する結果となっています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

本調査は今回が7回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト（<https://www.eheya.net/sumicoco/>）または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト（<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>）をご参照ください。

また、「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。

＜＜詳細データについて＞＞

各自治体には、回答者のコメントや住みこちに関する47項目の設問の評価などを記載した詳細データの提供が可能です。

ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

街の住みこちランキング2025 <九州・沖縄版> 自治体TOP15・因子別順位

順位	昨年順位	自治体名	偏差値	評点	生活利便性	交通利便性	行政サービス	静かさ治安	親しみやすさ	賑わい	物価家賃	防災	回答数
1位	2位	沖縄県 中頭郡北谷町	72.5	73.9	27位	30位	3位	-	1位	1位	-	-	131
2位	1位	福岡県 福岡市中央区	70.8	72.7	8位	1位	12位	-	3位	2位	-	82位	1,466
3位	4位	沖縄県 中頭郡中城村	68.0	71.0	72位	43位	17位	45位	2位	39位	-	62位	93
4位	8位	熊本県 上益城郡嘉島町	67.8	70.8	5位	32位	55位	-	55位	15位	35位	-	54
5位	13位	沖縄県 島尻郡南風原町	67.0	70.3	3位	11位	11位	-	17位	9位	-	45位	203
6位	3位	福岡県 福岡市西区	66.6	70.0	22位	7位	4位	54位	7位	12位	29位	58位	1,487
7位	5位	沖縄県 豊見城市	66.3	69.9	38位	19位	26位	93位	16位	25位	-	98位	360
8位	9位	福岡県 春日市	66.2	69.8	10位	15位	5位	67位	11位	16位	87位	6位	793
9位	6位	福岡県 福岡市早良区	66.1	69.7	17位	8位	6位	106位	10位	7位	47位	34位	1,561
10位	10位	福岡県 福岡市城南区	66.1	69.7	16位	4位	8位	52位	9位	13位	16位	9位	893
11位	16位	福岡県 福岡市南区	64.4	68.7	15位	12位	31位	-	14位	19位	77位	22位	1,884
12位	30位	沖縄県 島尻郡与那原町	64.3	68.6	42位	45位	45位	-	5位	38位	-	-	101
13位	7位	沖縄県 中頭郡北中城村	64.1	68.4	68位	24位	14位	80位	35位	11位	116位	46位	99
14位	22位	福岡県 大野城市	63.9	68.3	25位	6位	18位	99位	21位	22位	58位	19位	709
15位	35位	長崎県 北松浦郡佐々町	63.8	68.2	45位	52位	7位	30位	13位	71位	84位	17位	74

TOP15外の「自治体」因子別順位トピックス

- 生活利便性の1位は沖縄県沖縄市、2位は福岡県北九州市小倉北区でした。
- 交通利便性の2位は福岡県福岡市博多区、3位は福岡県北九州市小倉北区でした。
- 行政サービスの1位は沖縄県中頭郡嘉手納町、2位は福岡県北九州市戸畑区でした。
- 静かさ治安の1位は長崎県西臼杵郡高千穂町、2位は鹿児島県熊毛郡屋久島町、3位は熊本県上益城郡御船町でした。
- 賑わいの3位は、熊本県菊池郡菊陽町でした。
- 物価家賃の1位は福岡県遠賀郡遠賀町、2位は宮崎県北諸県郡三股町、3位は福岡県北九州市小倉北区でした。
- 防災の1位は熊本県合志市、2位は佐賀県鳥栖市、3位は佐賀県三養基郡基山町でした。

- ※ 評点は、今住んでいる街への評価について、大変満足している：100点、満足している：75点、どちらでもない：50点、不満である：25点、大変不満である：0点とした場合の平均値です。
- ※ 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じで順位が異なる場合、小数点2位以下が異なります。
- ※ 因子別の順位で、偏差値が50未満の場合は「-」と表示しています。

調査概要

- ◇ 調査方法 株式会社マクロミルの登録モニターに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇ 回答者 九州・沖縄エリア（福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県）居住の20歳以上の男女、2021年～2025年（一部の回答のみ2020年・2019年を追加）合計85,049名を対象に集計。
 [男女比] 男性44.9%：女性55.1%
 [未既婚] 未婚40.2%：既婚59.8% [子ども] なし42.3%：あり57.7%
 [世代比] 20歳代15.0%、30歳代23.6%、40歳代24.6%、50歳代21.2%、60歳代12.0%、70歳代3.7%
- ◇ 調査期間 2025年2月21日（金）～3月10日（月）：2025年調査（回答者数：20,110名）
 2024年2月21日（水）～3月14日（木）：2024年調査（回答者数：15,837名）
 2023年2月17日（金）～3月15日（水）：2023年調査（回答者数：18,089名）
 2022年3月 8日（火）～3月29日（火）：2022年調査（回答者数：17,052名）
 2021年3月17日（水）～3月30日（火）：2021年調査（回答者数：13,183名）
 2020年3月17日（火）～4月 3日（金）：2020年調査（回答者数：509名 ※一部の回答のみ使用）
 2019年3月26日（火）～4月 8日（月）：2019年調査（回答者数：269名 ※一部の回答のみ使用）
 計85,049名
- ◇ 調査体制 調査企画・設問設計・分析：大東建託賃貸未来研究所 宗 健（フェロー）、調査票配布回収：株式会社マクロミル
- ◇ 回答方法 住みこちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価（大変満足：100点、満足：75点、どちらでもない：50点、不満：25点、大変不満：0点）」の平均値から作成。
 住みたい街ランキングは、入力された自治体名をもとに複数の候補を表示し選択してもらうフリーワード・サジェスト方式の回答から投票数を集計して作成。

■ 解説者プロフィール

宗 健（そう たけし）

麗澤大学教授 博士（社会工学・筑波大学） ITストラテジスト
 大東建託株式会社 賃貸未来研究所 フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフロントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長（兼担）、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所フェロー。

- ※ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトへ転載するなどの行為を禁止します。
- ※ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこち&住みたい街ランキング2025 <九州・沖縄版>」と出所の表記をお願いします。
- ※ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ※ 「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

【お問い合わせ先】 大東建託株式会社 賃貸未来研究所 〒108-8211 東京都港区港南2-16-1
 TEL | 03-6718-9340 / E-mail | mirai-ken@kentak.co.jp